

各位

会社名 株式会社ソフトフロント
代表者名 代表取締役社長 阪口 克彦
(JASDAQ・コード 2321)

ソフトフロント、Androidスマートフォン対応の 内線通話VoIPアプリケーションをリリース

株式会社ソフトフロント(東京本社:東京都港区 代表取締役社長:阪口 克彦 以下、ソフトフロント)は、携帯電話事業者に依存しない Android スマートフォンに対応した保留・転送機能付き内線通話 VoIP アプリケーション、「SF Excellent VoIP」の提供を2011年7月21日より開始いたします。

既に多くの企業で IP 電話化が進み、また内線電話も広く活用されています。一方、昨今急速に Android スマートフォンが普及し始めました。そこで、Android スマートフォンで内線電話機能を使いたいというニーズを受け、ソフトフロントが開発した SIP/VoIP の技術をベースに、「SF Excellent VoIP」の製品化をいたしました。「SF Excellent VoIP」は、社内 IP 電話網にスマートフォンを統合することにより、たとえば、発着信・通話中であっても、Android スマートフォンの電話帳機能とリンクし、ワンタッチ発信、内線電話の保留・転送等も可能です。さらに、IP 電話システムの障害時にバックアップサーバーの切り替え対応ができるようになっています。また、既に複数のメーカーの IP-PBX(*1)との相互接続性の検証を終了しています。

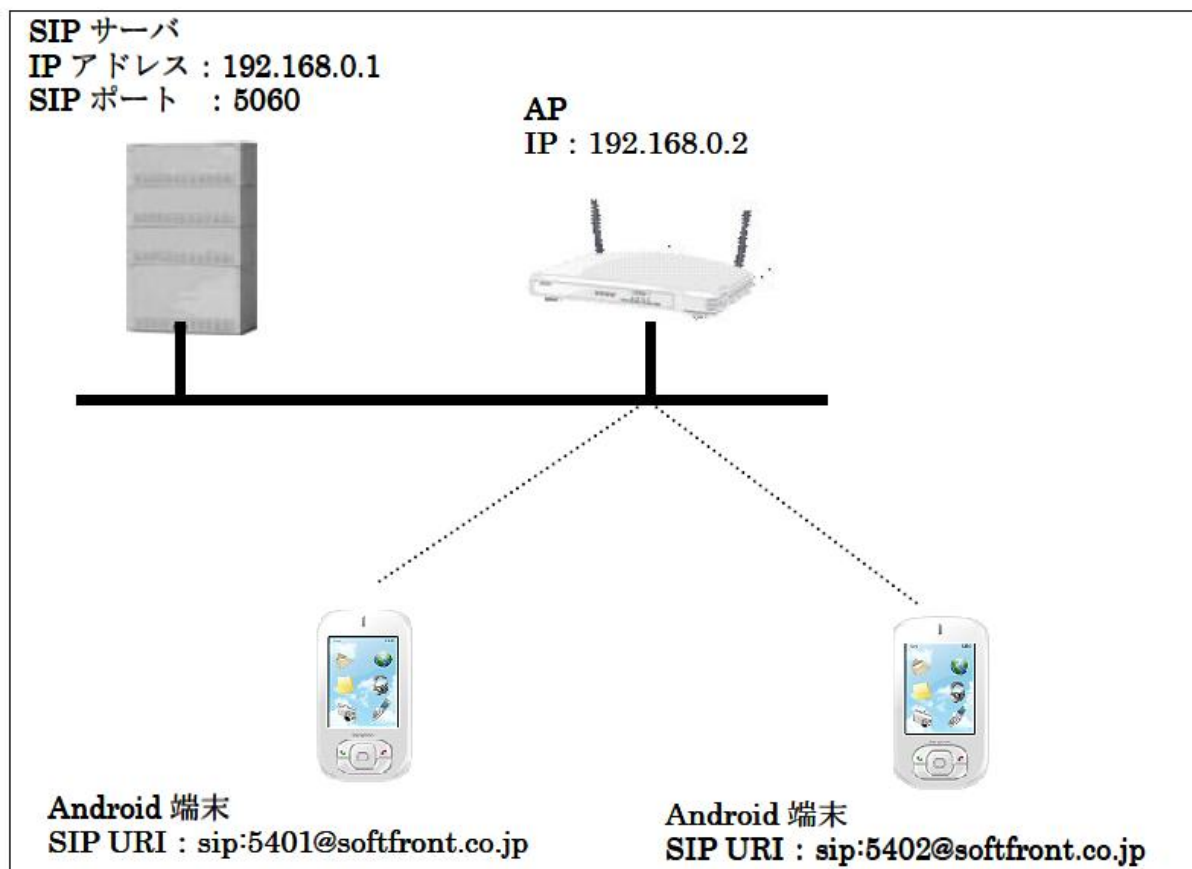
ソフトフロントは、SIP のリーディングカンパニーとして、技術の標準化や接続性といった基礎開発からお客様の商用端末やサービス対応まで、広範囲にわたり、最適な製品・ソリューションの提供に努めてまいりました。その一環として、ユーザーインターフェースのカスタマイズ、IP-PBX の個別対応や相互接続性の検証等、きめ細かなエンドユーザーニーズにも幅広く対応していきます。なお、「SF Excellent VoIP」は、大企業、キャリア、端末メーカーを対象にした OEM 販売を展開してまいります。

ソフトフロントは、より充実したコミュニケーションの実現に向けて、今後も「SF Excellent VoIP」をクラウド、テレビ会議システム、複写機・プリンタ等の複合機と連携すべく開発を進めてまいります。

■主要機能

- Android 標準の電話アプリとの連携による発信
(ダイヤル、電話帳、通話履歴、ショートカットによる発信に対応)
- SIP 発着信、切断、キャンセル、拒否応答、通話中のビジー応答
- 3G 発信 (発信先番号をプリフィクスにより区別)
- ステータスバーでの状態表示
- Wi-Fi ネットワークの接続状況変化への自動対応
- 端末起動時の自動起動
- 対応ネットワーク は Wi-Fi、3G

■動作環境例



【用語】

(*)IP-PBX: IP ネットワーク内で、IP 電話端末の回線交換を行う装置およびソフトウェア

※ 記載されている会社名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

※ 掲載文中では、TM、(R)マークは原則として明記していません。

【プロフィール】

株式会社ソフトフロント

1997 年設立の SIP と VoIP を核技術としたソフトウェア開発企業です。IP 電話や第三世代携帯電話で通信プロトコルとして採用されている SIP に早くから注目し、SIP/VoIP 関連技術の開発に注力してまいりました。現在は、今まで培ってきた様々な技術やノウハウをもとに、NGN(次世代 IP ネットワーク)構想の本格化にあわせ、携帯電話などの各種通信機器メーカー、情報家電機器メーカーや通信事業者に SIP/VoIP ミドルウェア・ソリューションの提供を行い、競争力の高い最終製品/サービスの効率的な開発を支援しております。

URL: <http://www.softfront.co.jp>

【リリースに関するお問合せ先】

株式会社ソフトフロント

経営企画室 瀧澤

TEL:03-3568-7007 FAX:03-3568-7008

E-mail: press@softfront.co.jp

【製品に関するお問合せ先】

株式会社ソフトフロント

第2事業部

TEL:03-3568-7009 FAX:03-3568-7008